

会 議 録

会議の名称	第6回南方地域学校再編準備委員会		
開催日時	令和3年3月4日(木)		
	午後	7時00分	開会
	午後	8時00分	閉会
開催場所	南方公民館 2階 研修室		
委員出席者	田 口 一 久	委員	南方中学校PTA会長
	阿 部 修 也	委員	南方小学校PTA会員
	渡 邊 伸	委員	東郷小学校PTA会員
	高 橋 弘 一	委員長	南方中学校学校運営協議会長
	千 葉 一 則	委員	西郷小学校学校運営協議会長
	伊 藤 幹 生	委員	東郷小学校学校運営協議会副会長
	山 田 俊 道	副委員長	南方地域行政区長会会長
	佐々木 寛 子	委員	南方幼稚園PTA会員
	浅 野 貴 弘	委員	南方保育所父母の会員
中 野 由 奈	委員	くるみの木保育園保護者会役員	
事務局出席者	岩 淵 裕 喜		学校再編推進室学校再編推進係長
	佐 藤 春 香		学校再編推進室主事
	佐 藤 鷹 彦		学校再編推進室主事
欠席者	千 葉 基 予	委員	西郷小学校PTA会員
	永 浦 勝 男	委員	南方小学校学校運営協議会副会長
	櫻 井 麻 未	委員	東郷幼稚園PTA会員
傍聴者	0名		
議事	再編新校の位置について		
挨拶	事務局	開会 午後7時00分	
	委員長	開会挨拶	
	事務局	議事に入る前に、前回及び今回の議事の内容の確認を行う。担当から説明させていただく。 (担当より内容を説明)	
	事務局	前回の会議録について、お渡しした内容で公開してよいか。 (異議なし)	
	事務局	確認が取れたので、議事に入らせていただく。進行については高橋委員長にお願いする。	
委員長	それでは議事に入らせていただく。前回会議で今後は3校統合の方向性で話し合いを進めていくとした。その結果を受けて今後の進め方について各団体から意見等があれば、報告をお願いしたい。話し合いの機会を設けることが困難な状況であったと思うが、話し合いのあった団体について報告をお願いしたい。学校運営協議会については全ての学校において開催されていない状況である。まず、南方中学校PTAからお願いしたい。		

委員 1	<p>3校統合の方向性について異論はないとのことであった。中学校PTAの立場としては、小学校PTA、幼稚園の保護者会の方たちと教育委員会との話合いの結果を尊重したいといった意見が多かった。</p>
委員長	<p>次に南方小学校PTAにお願いします。</p>
委員 2	<p>保護者全体を対象とした話合いはできなかったが、各地区の委員長、部長、執行部の方たちで集まり3校統合の方向性で進んでいくと説明した。少数ではあるが、決めるのならば早く決めてほしいといった意見があった。一番多くの意見が挙げられたのが学校の位置についてである。具体の位置についての質問もされたが、現時点では決まっていないこと、既存校舎の利用が前提であること、既存校舎を調査した結果、子どもが入りきらないといったような場合は新築もあり得るのではないかとといった内容のお話をさせていただいた。</p>
委員長	<p>次に東郷小学校PTAにお願いします。</p>
委員 3	<p>3校統合という視点で2月にPTA各位に現状の心配事と意見を伺った。意見をまとめさせていただくと、「いつまでに再編するのか」、「場所はどこになるのか」、「全体のスケジュールから見たとき今はどの時点にいるのか」、「登下校の方法、安全確保はどうなるのか」、「スクールバスの運行方法」、「統合後の教職員、支援員の配置やそのバランスはどうなるのか」、「統合後により人数が増えるが、新型コロナウイルス等の感染症への対策」、「リモート端末の配置やその活用方法はどのようになるのか」、「今後1学級当たり何人程度の児童数を想定していくのか」、「再編に時間をかけすぎではないのか」、「小中一貫校について施設併設型も含めてどのように考えているのか」、「日常の挨拶をはじめとする、地域との交流はどのようになるのか」、「他の事例を参考に必要な措置を検討してほしい」といった意見があった。反対意見も挙げられているが、今後の話合いの中で解決していくことが可能なものも見受けられた。</p>
委員長	<p>次に南方幼稚園PTAにお願いします。</p>
委員 4	<p>2月末に役員会があり、14名の役員が集まった。その中でこれまでの報告と今後どのように進んでいくかについて話し合った。校舎をどのように使うのかといった点について多くの意見が挙げられた。南方小学校を使ってほしいといった意見と新しい校舎を希望する意見が半々であった。南方小学校の活用を希望する方については、中央であれば通学の負担が全地区で平準化されるのではないかとといった理由が挙げられた。新校舎を希望する方については、駐車場や周辺の道路環境を考えると南方総合支所の周辺など新しい位置に校舎を建てた方が良いのではといった意見であった。</p>
委員長	<p>次に南方保育所父母の会にお願いします。</p>
委員 5	<p>南方保育所については、施設内に保護者が入ることもできない状況であったため、話合いの場を設けることができなかった。</p>

委員長	次にくるみの木保育園保護者会にお願いする。
委員 6	役員会といった機会がなかったため、アンケート調査を行ったが、お子さんが小さいためか、それほど意見というものが出てこず、こちらの委員会にお任せするといった意見もあった。また、東郷小学校へ進学する方が多いため、現状の校舎に不安を感じている方が多く、他の小学校の状況はわからないが、新築してほしいといった意見が挙げられた。先日の地震で東郷小学校の体育館が使えなくなったとの情報もあり、今後長く使うならば、新しく建てていただくといった方針を出してもらえれば話合いも早く進むのではないかといった意見も挙げられた。
委員長	本日東郷幼稚園PTAは欠席であるが事務局に報告内容の連絡があったとのことなので、事務局に報告を求める。
事務局	東郷幼稚園PTAでは3校統合について反対の意見も挙げられたが、いづれは必要となるといったことでまとまったとのことである。また、統合校の位置など詳細が不明なことから統合に対して不安を感じている方が多くいるとのことであった。今後の話合いの中で詳細を明らかにしていき、不安を解消してほしいといった意見であった。
委員長	今報告のあった内容に対して何か意見はあるか。 (意見なし)
委員長	それでは次に進む。本日の議事「再編新校の位置について」事務局に説明を求める。
事務局	(資料に基づき再編新校の位置について説明)
委員長	事務局の説明に対して質問はあるか。
委員 3	資料を見ると東郷小学校の現在の校舎面積が、統合後に最低限必要となる面積よりも小さい状況にあるが、東郷小学校は対象外ということか。
事務局	今回の学校再編は既存校舎の活用を基本としており、既存校舎を活用する際は、統合後に必要となる教室やそれに伴う施設面積などについて、既存校舎で不足する部分は、増築などの方法により対応することとなる。この考え方はどの校舎を活用する場合も同様となる。
委員 2	資料にある南方小学校の駐車場の現状については、学校の敷地外も含まれている数字だと思うので、確認をした方が良いと思う。敷地内であれば5、6台程度しか駐車できないと思う。
事務局	確認し修正する。
委員 7	本日の資料では普通学級が12学級の想定となっているが、学級編制の

	<p>基準が1学級40人から35人になることとなった。児童数を見ると統合時に必要となる教室数も増えることになる。従って、3校全ての校舎において、増築といった対応が必要になる。先ほどリモートワークのお話があったが、そのような設備が必要となれば更に教室が必要になることも考えられる。そのように考えると、既存の3校全てが統合後の学校の規模に適していないといった点については同じではないかと思う。となると、肝心なのは、今の建物がどうかよりも、どこにあるのかが重要になってくるのではないか。財政的な観点から、改修金額がより安価で済む場所という発想もあるかと思うが、この委員会としては、どの校舎を使うかといったことよりも、どの場所に南方地域の学校を持ってくるか、また、敷地の状況などを考慮した上で判断を行っていくことになるのではないか。</p>
委員長	<p>今の意見に対して何か意見はあるか。</p> <p>(意見なし)</p>
委員長	<p>それでは、今後、再編新校の位置については、どの場所に学校を置くか、どこの土地を使って南方地域の学校を運営していくかといった視点で検討を行っていくこととする。これまでの会議の中でも中央に位置する南方小学校を希望する意見や、東郷小学校を希望する意見などが挙げられているが。今後はこのような形で意見を出していきながら検討を進めていきたい。ほかに何かあるか。</p>
委員 8	<p>教育委員会としては既存校舎の活用ありきで進めていくつもりなのか。校舎について新築を希望する声が多岐に感じているが、教育委員会で校舎の新築についての検討を行うつもりはないのか。考え方を教えてほしい。</p>
事務局	<p>施設整備については、既存校舎を改修して活用することが基本となっている。実際の流れとしては、再編新校の位置が決定したら、業者に委託して校舎等の劣化診断調査を行っていただき、改修に要する費用、改築に要する費用の概算額を算定する。ほかにも統合によって必要となるもの、例えばスクールバスの停留所といったものの整備費用なども算定し、改修又は改築について費用や周辺環境などの面から総合的に判断を行っていく考えでいる。</p>
委員長	<p>建替えもあり得るということか。</p>
事務局	<p>はい。</p>
委員 1	<p>令和6年度を統合の目標としているとのことであったが、仮にその通りに統合ができた場合、本日の資料からすると3校とも残耐用年数が10年程度となる。修繕や増築を行い使用するとしてもそれなりの費用が掛かることになると思うので、並行して新築する場合についても検討した方が良いのではないかと。悪いところを直して5年、10年使用するよりも、新築して長く使うといった考えも教育委員会の中で検討しておく必要があると思う。</p>

事務局	施設の整備方針を考える上では、単純な金額の比較だけでなく、残りの使用期間というのも考慮して検討を行う。
委員 8	統合後の学校を運営する上で、今の敷地面積では足りるかどうかも疑問がある。
委員 3	道路・交通に与える影響もあると思う。スクールバスや送迎の車も増えることになるので、今の学校の周辺環境を考えると、道路の拡張といったことまで必要となるのではないか。
委員 2	各学校の現状についてはある程度把握できたが、これに対してどのような措置が可能なのかといった資料がほしい。それがあれば各校の比較ということができるのではないか。
事務局	次回以降の会議の場でお示ししていきたい。
委員 7	南方小学校は校庭を拡張する余地はあるのか。
委員 2	住宅地に囲まれているため難しいと思う。従って教室が足りないから増築といっても、更に校庭が狭くなってしまう。
委員 9	災害への対策など子どもの安心安全といった面からも検討が必要になると思う。
委員長	他に意見はあるか。 (意見なし)
委員長	ここに出ている数字だけでなく、この数字が統合にあたってどのように変わるのか、どこまで変えることができるのかということと、最終的にどの程度の規模のものがこの土地に建つことになるのかを見積もっていくことで比較ができるようになると思う。データについては事務局で調べることは可能か。
事務局	統合後の学校の規模とそれを各3校の現在地に当てはめたときにどのようなイメージについて、資料を準備させていただく。
委員 1	他の地域においても既存校舎から選んでいるのか。
事務局	基本はどの地域においても、最初は既存校舎の活用という前提で話し合いに入っている。しかし、地域によって校舎の規模などの状況が違うことから、その点は考慮すべきと考えている。南方地域については、再編すると学校の規模が現在よりも大きくなることから、施設の老朽化以外にも校舎の規模といった課題が出てくることになるので、その点については、情報を提供していきたい。

委員長	他に意見はあるか。 (意見なし)
委員長	それではこの議題については以上とする。その他事務局から何かあるか。
事務局	本日が今年度最後の会議となることから、委員の引継ぎについて、お話しさせていただく。改めて通知を出す。各団体において委員の変更が必要になる団体については、新たな委員の選任及び引継ぎについてご協力をお願いしたい。新しく委員になられた方には事務局からも情報提供を行う。
委員長	今の説明に対して質問はあるか。
委員 10	委員の引継ぎとは関係ない質問で申し訳ないが、知っている範囲で教えてほしい。先日テレビで宮城県の不登校の出現率が全国で1番高いとの報道がされていた。登米市における現状と対策について教えていただきたい。
事務局	今この場でお答えすることができないので、情報収集後ご連絡させていただきたいがよろしいか。
委員 10	はい。
委員長	ほかにはないので本日の議事を終了する。進行を事務局へ戻す。
事務局	以上で本日の会議を終了する。
事務局	閉会 午後8時00分